



## 2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年1月31日

上場会社名 明治電機工業株式会社  
コード番号 3388 URL <https://www.meijidenki.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長  
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日  
配当支払開始予定日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
TEL 052-451-7661

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	52,375	9.6	1,793	52.2	2,079	49.1	1,482	46.0
2023年3月期第3四半期	47,794	0.3	1,177	1.5	1,395	8.4	1,015	14.1

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,380百万円 (64.9%) 2023年3月期第3四半期 1,443百万円 (22.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	117.05	
2023年3月期第3四半期	80.23	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	48,474	31,159	63.7
2023年3月期	51,351	29,411	56.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 30,888百万円 2023年3月期 29,180百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		20.00		32.00	52.00
2024年3月期(予想)		20.00		33.00	53.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	76,000	7.1	2,960	8.6	3,180	4.2	2,200	0.4	173.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	12,717,120 株	2023年3月期	12,717,120 株
2024年3月期3Q	47,312 株	2023年3月期	65,771 株
2024年3月期3Q	12,662,115 株	2023年3月期3Q	12,651,349 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善がみられる中で、インバウンド需要や個人消費を中心に、社会経済活動の正常化に向けて進み、景気は緩やかに回復しました。世界経済におきましては、エネルギー価格高騰によるインフレの高止まり、各国の金融引き締めにもなう影響、中東情勢の緊迫化など、依然として不透明な状況にあります。

当社グループの主要ユーザーである自動車関連企業におきましては、部品の供給制約の緩和により自動車生産台数が回復傾向にあり、また電動化などの次世代モビリティ開発を背景とした新技術に対応するための設備投資や研究開発投資も堅調に推移しました。電気・電子・半導体関連企業におきましては、電動車市場の急速な拡大にともない、関連する需要を取り込むための投資は堅調でしたが、スマートフォンやパソコン市場の需要軟化による影響もあり、投資は総じて低調に推移しました。工作機械・産業機械関連企業におきましては、自動化・省人化、脱炭素、電動車や自動運転などの新技術向けの投資は増加傾向にあるものの、中国の景気減速の影響などの外部要因により、生産動向は鈍化傾向で推移しました。

こうした中、当社グループにおきましては、「新たな価値創造」と「自ら考え考動する」を基本方針とした第10次中期経営計画（2021年度～2023年度）に基づき、自動車ビジネス強化に向けた体制整備、ものづくりにおけるカーボンニュートラルへの貢献、エンジニアリング事業の競争力強化などの主要施策に取り組みました。

この結果、売上高は52,375百万円（前年同四半期比9.6%増）、営業利益は1,793百万円（前年同四半期比52.2%増）、経常利益は2,079百万円（前年同四半期比49.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,482百万円（前年同四半期比46.0%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2,876百万円減少し、48,474百万円となりました。主な要因は、流動資産が3,592百万円減少したことによるものであります。

流動資産は、現金及び預金が1,412百万円増加したこと及び棚卸資産が260百万円増加したものの、営業債権が4,938百万円減少したことを主因に、前連結会計年度末に比べて3,592百万円減少し、39,447百万円となりました。

固定資産は、無形固定資産が120百万円増加したこと及び投資その他の資産が610百万円増加したことを主因に、前連結会計年度末に比べて715百万円増加し、9,026百万円となりました。

流動負債は、営業債務が3,216百万円減少したこと、短期借入金が1,230百万円減少したこと、未払法人税等が468百万円減少したこと及び賞与引当金が275百万円減少したことを主因に、前連結会計年度末に比べて4,805百万円減少し、16,620百万円となりました。

純資産額は、31,159百万円となり、自己資本比率は63.7%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、2023年5月15日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしましたものから変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,875,795	6,288,172
受取手形及び売掛金	19,927,577	14,717,222
電子記録債権	9,823,015	10,094,422
商品及び製品	6,448,144	6,769,433
仕掛品	1,025,611	966,859
原材料及び貯蔵品	63,494	61,713
その他	940,062	648,173
貸倒引当金	△63,530	△98,565
流動資産合計	43,040,171	39,447,432
固定資産		
有形固定資産	4,168,923	4,153,481
無形固定資産	590,600	711,214
投資その他の資産	3,551,464	4,162,188
固定資産合計	8,310,989	9,026,883
資産合計	51,351,160	48,474,316
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,302,900	7,328,695
電子記録債務	5,911,011	5,669,005
短期借入金	2,496,297	1,265,843
未払法人税等	557,559	88,663
賞与引当金	559,466	284,109
役員賞与引当金	4,300	61,503
その他	1,594,038	1,922,260
流動負債合計	21,425,575	16,620,081
固定負債		
役員退職慰労引当金	3,550	3,550
その他	510,566	690,794
固定負債合計	514,116	694,344
負債合計	21,939,691	17,314,426
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,624,866	1,624,866
資本剰余金	1,957,909	1,974,862
利益剰余金	23,801,342	24,625,172
自己株式	△32,756	△23,591
株主資本合計	27,351,362	28,201,309
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,469,730	1,916,386
為替換算調整勘定	256,588	666,042
退職給付に係る調整累計額	103,140	105,016
その他の包括利益累計額合計	1,829,459	2,687,444
非支配株主持分	230,647	271,135
純資産合計	29,411,469	31,159,889
負債純資産合計	51,351,160	48,474,316

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	47,794,864	52,375,944
売上原価	41,025,841	44,586,668
売上総利益	6,769,022	7,789,275
販売費及び一般管理費	5,591,098	5,996,133
営業利益	1,177,923	1,793,141
営業外収益		
受取利息	2,156	13,010
受取配当金	72,872	84,649
仕入割引	107,119	100,176
為替差益	6,959	67,036
助成金収入	9,912	—
その他	25,566	36,758
営業外収益合計	224,587	301,631
営業外費用		
支払利息	6,612	10,610
その他	456	4,235
営業外費用合計	7,069	14,845
経常利益	1,395,441	2,079,928
特別利益		
固定資産売却益	42,308	2,580
その他	1,156	—
特別利益合計	43,464	2,580
特別損失		
固定資産除却損	59	52
特別損失合計	59	52
税金等調整前四半期純利益	1,438,846	2,082,455
法人税等	413,205	578,795
四半期純利益	1,025,641	1,503,660
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,566	21,591
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,015,075	1,482,069

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,025,641	1,503,660
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△100,726	446,655
為替換算調整勘定	485,398	428,350
退職給付に係る調整額	33,676	1,875
その他の包括利益合計	418,347	876,882
四半期包括利益	1,443,989	2,380,542
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,410,517	2,340,054
非支配株主に係る四半期包括利益	33,472	40,488

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。